



2024年11月8日

各 位

会 社 名 株式会社アテクト
代表者名 代表取締役社長執行役員 大西 誠
(東証スタンダード・コード4241)
問合せ先 経理・財務部部長 菅原 偉夫
(TEL. 0748-20-3400)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年5月10日付で公表した2025年3月期の通期連結業績予想を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 2025年3月期 通期連結業績予想の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	3,300	170	150	100	22 円 62 銭
今回修正予想 (B)	3,100	30	15	1	0 円 23 銭
増 減 額 (B - A)	△200	△140	△135	△99	
増 減 率 (%)	△6.1	△82.4	△90.0	△99.0	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	3,175	64	78	△244	△55 円 27 銭

(2) 業績予想修正の理由

当中間連結会計期間において、売上面では半導体資材事業にてサプライチェーン上における再度の在庫調整局面となり、当社スペーサーテープの出荷が減少しました。衛生検査器材事業においては、需要は安定的に推移しておりますが、第1四半期連結会計期間に一部の大口顧客向けの販売が低調であったことから減収となりました。

利益面では売上高の減少に加え、原材料価格の値上がりが継続していること、並びにそれらの上昇を販売価格に適時に織込むことが難しいことなどが影響し利益を圧迫する結果となりました。

引き続き半導体資材事業製品のFPD（フラットパネルディスプレイ）業界以外への展開や、衛生検査器材事業における更なる拡販活動、高騰している材料価格の販売価格への転嫁など挽回策を急ピッチで進めておりますが、下半期において十分な効果の実現が困難であると判断し、通期連結業績予想の修正をさせていただきます。

2. 今後について

半導体資材事業においては、FPD業界とは異なる、市場動向の影響を受けにくい業界への用途開発並びに営業活動を行ってまいります。衛生検査器材事業においては、製造合理化による原価低減を積極的に推進するとともに、原材料価格の値上がりに適時に対処してまいります。

併せて、PIM事業においては、引き続き既存顧客との関係の強化、新規受注の獲得に注力するとともに、品質の安定化や生産の高効率化を推進し収益の改善を進めてまいります。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上